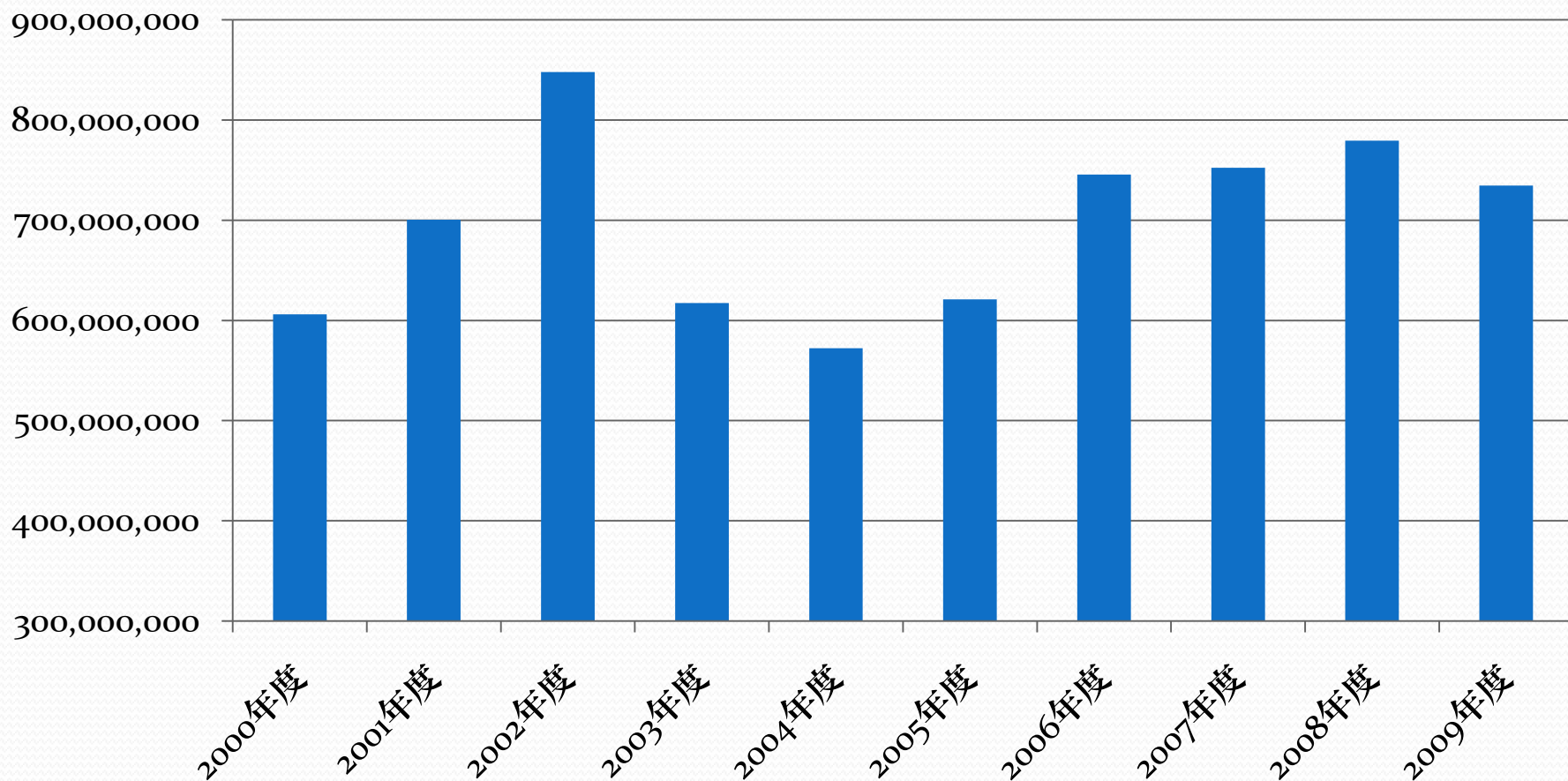


教育研究活動CF(2000年~2009年)



③ 資金収支計算書 まとめ

1. 教育研究キャッシュフロー(CF)は、安定的な収入(学納金等)と支出(教職員数⇒人件費)の減少により、非常に堅調に推移している
 - ただし、「学納金確保」は永遠のテーマであり、そのために魅力ある教学内容の構築、高校生・受験生向けチャネルの強化は必須(=不断の努力が求められる)
2. 施設等整備活動CF・財務活動CFはいずれも妥当な範囲で推移している
3. CFを借入金に依存しておらず、極めて健全な構造である

④ 部門別(大学・中高)分析

5. 総評